

ホソバハマアカザ

Atriplex patens (Litv.) Iljin
ヒユ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では7地区で確認されているが、生育地の改変等で絶滅が危惧されるので、今回要注目とした。

分 布

北海道、本州、四国、に分布する。県内では高浜町、おおい町、小浜市、美浜町、敦賀市、坂井市、福井市で確認されている。

種の特徴

海岸または内陸の砂地に生える一年草。葉は細長く、長披針形～長線形、縁は全縁か多少波状の歯牙があり、深緑色、長さ2～10 cm、幅1.5～15 mm。花期は8～10月。種子は円形、黒色で光沢があり、径1.2～1.5 mm。果期はハマアカザより遅い。

生育を脅かす要因

海岸開発、自然遷移。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○	○	○	○	○					○						○

カワラアカザ

Chenopodium acuminatum Willd. var. *vachelii* (Hook. et Arn.) Moq.
ヒユ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

本県では海岸等に生育し、4地区で確認されている。環境の改変等により絶滅が危惧されるので今回要注目とした。

分 布

本州～九州に分布する。県内では高浜町、越前町、坂井市、福井市で確認されている。

種の特徴

海岸や川原に生える一年草。マルバアカザによく似ているが、茎は直立し、枝も上向きで、葉は細く広線形～長卵形。花期は7～10月。花序は細くて、ほとんど枝をわけない。種子は一部が深く湾入して、嘴状となり、長さ1.3～1.5 mm、幅0.9～1.5 mm。

生育を脅かす要因

海岸開発、自然遷移。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○				○				○						○

マルミノヤマゴボウ

Phytolacca japonica Makino
ヤマゴボウ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地、個体数とも少ない。

分 布

本州（関東地方以西）～九州に分布。県内では嶺北地方の一部及び嶺南地方の一部で確認されている。

種の特徴

山地に生える多年草。太い根がある。茎は太く、高さ1m以上になる。葉は無毛で、柄は長さ1.5～3 cm、葉身は長さ15～30 cm、幅5～10 cm。6～9月頃、直立した花序に、径約8 mmの淡紅色を帯びた花が付く。

生育を脅かす要因

森林伐採、植生遷移等による生育環境の消失や悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）、福井県自然保護課編（2004）、北村四郎・村田源（2008）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○			○						○						